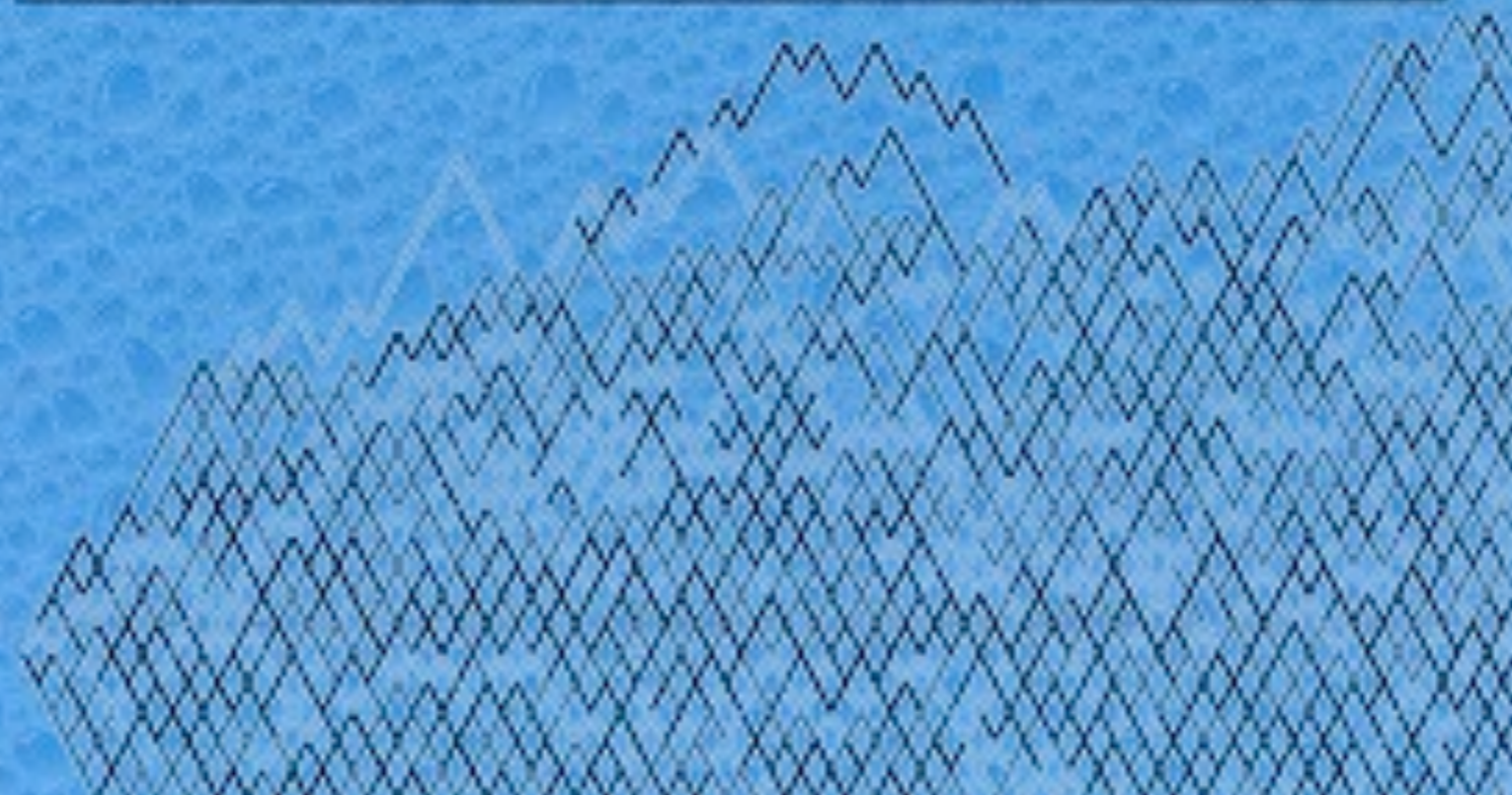


講義 「確率・統計」

初回の説明

確率・統計

— 確率論の基礎から確率シミュレーションへ —



教科書

- 『工学系のための確率・統計 — 確率論の基礎から確率シミュレーションへ —』
- 出版社:コロナ社, 著者:岡本正芳
- 発売日:2013/08/05, A5, 208頁
- ISBN:978-4-339-06104-8, 定価:2,730円
- 第1、2、3版の人は正誤表をホームページから落として利用してください



評価

- 評価は「期末試験」と「中間試験」と「まとめの宿題」の総合でつけていく。原則としては期末試験を35点、中間試験を35点、まとめ宿題を30点とする。
- 試験を受けない場合は自動的に0点での不合格となる。総合点60点以上を合格者とし、再試験対象者は総合点が59～50点の学生のみとする。49点以下は再試対象でない不合格とする。

試験範囲

- 中間試験は第1章から第5章とする。
- 期末試験は第6章から第9章とする。
- 証明を含めて問題が作成されますので教科書をしっかりと勉強するように。
- また、中学・高校の「確率」を忘れている人は各自しっかりと復習しておくように！

宿題

- 宿題には「まとめの宿題」があり、それらを不定期に5回出す予定である。
- 宿題を提出しないと再試験資格を失うこととする。
- 宿題プリントの配布には出席者の確認を意味する面があるので欠席者の分を取ったりしないように。

出席

- 出席は自分の学生証をカードリーダーで読み込んで行います。これは密を避ける新型コロナ対策となっています。
- 代返は禁止。
- みんながキチンと出欠ができたかどうかの再チェック義務などは担当教員にはありませんので、ご注意ください。

欠席

- 授業の欠席は学生便覧（CHECK ME）で認定しているもの以外は当然ですが無断欠席として考えていきます。正当な欠席者は速やかに連絡に来るように。
- 無断欠席者に対しては別段減点などはしませんが（当然加点もしない）、再試の対象者からは外すこととします。

遅刻・途中退出

- 遅刻限度は授業開始時刻から20分とします。TAの方の出席が終了後は欠席となります。
- 「出席だけとって受講しない」途中退出は許可しておりません。当然発覚時点で欠席とします。

不正行為

- 不正行為を行ったものは学期末テストだけでなく小テストでも不合格とする。不正行為はテスト実施中に所定物外のものを持ち込んだ時点で不正と見なす。当然股の間に身体および洋服以外のものを挟む事は当然カンニングである。